

平成28年度愛媛県保育協議会 研修会等アンケート集計結果

研修会等名	愛媛県教育・保育施設再就職者受入支援研修会
-------	-----------------------

集計数	122
回収率	83%

Q 1	性別	男	女	無回答			
		5	117	0			
		4%	96%	0%			
	年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
		1	7	21	73	19	1
		1%	6%	17%	59%	16%	1%
	地域	東予	中予	南予	無回答		
		35	33	51	3		
		29%	27%	42%	2%		
	研修会を知った方法	メール・FAX	HP	口コミ	その他	無回答	
		53	0	0	35	34	
		43%	0%	0%	29%	28%	

満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
72	47	2	0	1
58%	39%	2%	0%	1%

Q 2

講義 I

・講義の内容をカメラやスマートフォンで撮ってもいいですよと言われたが、そういうことに慣れていないためカメラの音がとても気になった。気が散ってしまう。

・リーダーとしてのあるべき姿をわかりやすく話してもらい、今までの自分の行動を振り返り、明日から実践したいと思う。

・レジュメにはある程度記入してもらっている方が集中できると思う。

・興味深い話でいろいろと参考になった。もう少し時間をとって一つひとつゆっくりと話してもらえるとよかった。

・自分は採用なんて関係ないのに・・・と思って参加したが、リーダーとはどうあるべきか、若者をどう育成していくかなど、今の立場（主任）に必要な内容が多く参考になった。

・今後ありべきリーダー像を深く学べた。

・わかりやすかったし、面白かったが、企業色を感じた。

・意識統一の大切さ、共通のビジョンを持つことの大切さを改めて感じた。

・自分を見つめ直すよい機会となった。

・内容が事例とともにあり、聴きやすく理解しやすかった。時間が短かったのが残念。

・いろいろな経験をした上での話は共感するところもあった。

・ポイントを捉えた話でわかりやすかった。

・明日からの仕事にすぐに生かせる内容だった。

・現状（保育園）にあった内容だった。

・撮影OKにするのはよくない。カメラ音がストレスだった。

・採用と育成は切り離しては考えられないという話であったが、育成について参考にしたいと思う。

・人材が不足している前提の話ではなかったような気がした。

・採用時の重要なポイントがわかりやすかった。

・まずは自分が変わることを心がけたい。それぞれのモチベーションに合わせてコミュニケーションが取れるようがんばっていききたいと思う。

・タイプ別の特徴も知れてよかった。

・上の者がいまどきの若者をどう見て、どうかかわっていくか、具体的に知ることができた。

・講師の先生の仕事に対する熱意、やる気がすごく伝わってきた。何事にもやりがいのある仕事が大切だと思う。そうするためには、リーダーがどれだけ一人ひとりのことを把握し、寄り添っているかだと思う。これから自分自身“ビジョン”を定め、明確に伝えていきたい。

・若くてピチピチしていてよかった。あいさつは大切。「あい」は相手に投げかけること、「さつ」はそのボールを投げ返すこと。返ってくるあいさつの大切さを知った。

・企業と子どもを育てる保育園との違いもあると思うが、大変参考になった。

・今の若者たちの状況や育成のために具体的な事例でよかったが、できれば保育現場の具体的な話が聴きたい。

・大変魅力的で刺激的な内容だった。

・育成のポイント、リーダーとしての姿勢は学べたが、“企業”ではなく、保育現場に特化した人材育成であったらよかった。命を守る、直接命とかかわる現場なので・・・。

・パワーポイントの資料は載せてほしかった。写真は撮ったものの忙しさの中、プリントアウトできるかどうか・・・。写真を撮ることに気をとられてメモがしっかりとできなかった。

・理論上では理解していても、なかなか実践できなかったが、事例をあげてもらうことでわかりやすかった。ぜひ実現を目指していきたいと思う。

・話が聴きやすく、すっと頭に入ってきた。

満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
56	61	2	0	3
46%	50%	2%	0%	2%

Q 3

講義Ⅱ

・とてもわかりやすく、親しみを持って聴くことができた。要点をしっかりとらえての話がよかった。

・資料もわかりやすくまとめてあり、文字も大きくて見やすかった。

・アナウンサーということもあり、とても耳に入りやすい、理解しやすい講義だった。

・DVD全部見たかった。NTT西日本のICT化の分は、必要なかったように思う。

・具体的な、自分の体験を基にした話で、とてもわかりやすかった。

・明るく開けた職場づくりに努めたい。

・人材育成のポイントがよくわかった。人を見極める力、育てる力をつけたい。

・改めて気づく点があった。

・きれいな声で聴きやすかった。

・人材確保は本当に大切な問題。見極める力の大切さを実感するが難しい。笑顔でコミュニケーションを十分とっていきたいと思う。

・心地よい語り口、真似したいと思った。

・午後からの講義で少々眠くなったりする中、先生の元気いっばい声でがんばれた。

・プロの方の話はとても勉強になった。

・所長の立場でじっくりと受けることができた。

・学生や保育士の本音を知る努力を怠っていた気がした。まずは職員との人間関係の構築が何よりだと感じた。システムの紹介というのは・・・。まだ現実味がなく、できれば人による配慮を詳しく聴きたかった。スマホやパソコンも便利だと思うが、欠席の連絡は直接対応したい。声から表情が読み取れるので。便利よりも大切なものがあると思う。

・県内いろいろな保育園があるので、温度差はあると思うが、話の内容のポイントが少し違うかな、と思う部分があった。

・やはり一番大切なのはコミュニケーション。土台をしっかりと作るにより、職場環境を楽しいものにしたい。

・話の内容が資料にありよかった。

・くま先生導入は反対。保育士がしっかりと子どもと向き合うことが大切だと思う。登降園チェックはいいと思うが・・・。

・現場や学生の生の声がわかり、学びにつながった。内容が幅広くよかった。

・講師の先生の考えが中心の講義内容だった。

・潜在保育士や離職数には驚かされた。

・人を見極めることはすごく難しいと思っている。人材育成にはすごく時間もかかるので、離職は大変問題。課題に向けての対策をしたい。

・アナウンサーということもあり、とても聞き取りやすかった。

・今の保育所の状況に応じた内容だった。

・本音が語れる、意欲的に働くことのできる現場づくりの重要性を感じた。DVDなど客観的に自己を振り返る研修など取り入れたいと思う。

・人材確保のため、現場での人間関係の構築が大切だと思った。

・採用にかかわる方に話を聴いてほしいと感じた。結局はリーダー次第。

・保育士の資格を取っても現場につかないのはなぜ？資格取得のために助成をするべきではないか。保育士命人間を育成すべき。

・保育士養成に当たられている立場から様々な事情をよく理解されているなかでの話だったので、大変共感でき、勉強になった。

Q 4	全体	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
		59	56	3	0	4
		49%	46%	2%	0%	3%

Q 5	今後取り上げてほしいテーマ及び講演を聴いてみたい講師など
-----	------------------------------

- ・主任の下の保育士（リーダー）の育成。新採保育士より難しいので、考え方が変わる、人間的に変われるような研修。気付きができる研修。
- ・文部科学省と厚生労働省の方の本気のディスカッションを聴いてみたい。
- ・保育現場を長い間経験された先輩保育士の方の具体的な育成方法やアドバイスなど。
- ・潜在保育士について。
- ・人材確保について。
- ・担当制（未満児）のあり方 コダイ芸術教育研究所 小林純子先生。保育所指針の改訂にあたり、未満児保育の充実を図りたい。
- ・適性検査について。
- ・実技（うたあそび、わらべうたなど）
- ・発達障がいについて。
- ・DVD市長の野島千恵子先生のインクルーシブ教育30年の取り組みについて、話を聴きたい。

Q 6

その他研修全般について

- ・ 保育所の人材育成からの職場のコミュニケーションの大切さを学ぶことができた。明日から仕事に打ち込みたいと思う。
- ・ 午後2時間半の講演は少々長かったが、今回は聴きやすい内容だったのでよかった。内容次第では長すぎて疲れる。
- ・ とても勉強になった。
- ・ 講師、会場、音響などよかった。
- ・ 各方面からの講師を呼んでもらい、毎回楽しみにしている。
- ・ とても聞きやすい内容で、2時間以上が短く感じた。
- ・ ドキッとするような、自分を振り返り反省しなければならない面があり参考になった。テーマが次々と多くありすぎたので、もう少しポイントを絞ってもらう方がわかりやすかった。
- ・ 保育士の採用、離職といったテーマだったが、講師の先生のタイプも違い、話の内容も重なる部分とまた真逆の部分もあり、考えさせられる1日だった。テーマに合った内容で大変勉強になった。
- ・ 今回の研修では自分の立ち位置、どういう力が自分には必要なのかなど、考えるよい機会になった。
- ・ 自分にとって参考になる講義でよかった。
- ・ 講師の方が素晴らしいのと、題目が現状にあった。
- ・ DVDのときは電気を消してほしい。見えなかった。
- ・ 進行がスムーズで、時間内に終わることができよかった。
- ・ 自園も保育士不足で困っている。今日学んだことを参考にしていきたいと思う。保育士の業務軽減、心から願う。
- ・ 実際に使える内容が多くよかった。
- ・ 開会、閉会が南予からの参加に優しい日程でよかった。
- ・ 再就職されないのは育児、介護の問題もある。昔は熱を出した我が子を残してほかの子どもを保育する辛さがあったが、それが当たり前だった。保育士として誇りある仕事をするためにもっと給与をあげるべきと感じる。文科省と厚労省の力関係がありすぎの世の中も問題。
- ・ 2つの講義ともわかりやすく勉強になった。
- ・ 以前は研修内容が“保育”につながっていたが、このごろ運営という部分が強く、テーマが公立園には少し関係が浅い内容になってきている気がする。参加者が少ないのはそこが原因ではないか。
- ・ 講師2人とも具体的でわかりやすい講義をしてくれたが、重なる部分も多く同じようなことがあったと思う。前半を採用、後半を育成に分けてもらおうと、どちらも詳しく、深く学ぶことができたのではないかと思う。せっかくの機会なので欲張って学びたい。
- ・ 机があったので記録ができて、より集中することができた。
- ・ 会場も含め、十分に検討、管理してもらっており、受講しやすかった。
- ・ 午前と午後が反対の方がよかった。

※課題のみ抜粋

【全体】

- ・午後2時間半の講演は少々長かったが、今回は聴きやすい内容だったのでよかった。内容次第では長すぎて疲れる。
- ・ドキッとするような、自分を振り返り反省しなければならない面があり参考になった。テーマが次々と多くありすぎたので、もう少しポイントを絞ってもら方がわかりやすかった。
- ・DVDのときは電気を消してほしい。見えなかった。
- ・以前は研修内容が“保育”につながっていたが、このごろ運営という部分が強く、テーマが公立園には少し関係が浅い内容になってきている気がする。参加者が少ないのはそこが原因ではないか。
- ・講師2人とも具体的でわかりやすい講義をしてくれたが、重なる部分も多く同じようなことがあったと思う。前半を採用、後半を育成に分けてもらうと、どちらも詳しく、深く学ぶことができたのではないかと思う。せつかくの機会なので欲張って学びたい。
- ・午前と午後が反対の方がよかった。

【講義Ⅰ】

- ・講義の内容をカメラやスマートフォンで撮ってもいいですと言われたが、そういうことに慣れていないためカメラの音がとても気になった。気が散ってしまう。
- ・レジュメにはある程度記入してもらっている方が集中できると思う。
- ・わかりやすかったし、面白かったが、企業色を感じた。
- ・撮影OKにするのはよくない。カメラ音がストレスだった。
- ・育成のポイント、リーダーとしての姿勢は学べたが、“企業”ではなく、保育現場に特化した人材育成であったらよかった。命を守る、直接命とかかわる現場なので・・・。
- ・パワーポイントの資料は載せてほしかった。写真は撮ったものの忙しさの中、プリントアウトできるかどうか・・・。写真を撮ることに気をとられてメモがしっかりとできなかった。

【講義Ⅱ】

- ・DVD全部見たかった。NTT西日本のICT化の分は、必要なかったように思う。
- ・県内いろいろな保育園があるので、温度差はあると思うが、話の内容のポイントが少し違うかな、と思う部分があった。
- ・講師の先生の考えが中心の講義内容だった。